



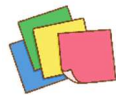
5月

にじだより

令和7年5月1日（木）
尚徳福祉会 井荻保育園

新年度がスタートして早くも一か月が過ぎました。子どもたちにとって環境や関わる大人が変わり、ドキドキ・ハラハラする気持ちで新年度を迎えたことでしょう。そんな中、保育園へ預ける際に保護者の方々の明るい表情や「楽しんできてね」という言葉かけは子どもたちにとって安心してもらうだけでなく、私たち保育者にとっても励みになります。いつもありがとうございます。

4月から制作や幼児クラスで行われる行事を経験した子どもたち。日々の貼り出し日誌でも紹介していますが今回のおたよりでも紹介していきたいと思います。



制作



折り紙 チューリップ

昨年度の担任から折り紙に興味があって折ることが上手、楽しんでいると聞いていたので制作に取り入れました。園庭で他クラスが育てていたり、お別れ会や進級お祝い会で歌っていた事もあり、親しみのあるチューリップを作る事にしました。室内遊びの中、一つのテーブルで気付いた子から誘います。

得意げに「できるよ」と言いながら折る子には見守り、興味はあるけど難しいと感じる子には保育者がさり気なく手伝ってみました。草の形に切った画用紙にのりでくっつける経験もやってもらいました。保育者が人差し指で適量を視覚的に伝えてみると真似する子どもたち。

完成したのを見ると「私が折ったものどれー？」と聞いて満足気な様子です。

こいのぼり制作

ある日、にじぐみに巨大な布が届きました。朝の会で広げて見せてみると「ふくろ…さかな？」と不思議そうな表情を見せる子どもたち。「大きな魚…こいのぼり！！」と思い出していました。

壁にかけ飾っておくことで期待を膨らませ、いざ手形や身近にあるおもちゃでスタンプ！

スタンプを楽しむだけでなく色を変える時にする手洗いで泡に色がつくことに気付いて更に面白がっていました。園庭で飾られたこいのぼりを見ると、嬉しそうにもっと近くで見たい！とベンチやマットの上に立っていました。



えいごであそぼう



ついに幼児クラスの仲間入りを果たしたにじ組の子どもたち。2週目にはさっそく幼児クラスならではの活動が追加されました。その名も「えいごであそぼう」。前日から「英語の先生が来るんだって」「英語の挨拶わかる？」と話しかけてみると自信満々に「アポー！！！」と答える子が数人。ズコーッと思わず転げ落ちそうになりましたがよくよく思い出すとゆき組の頃に絵本「ミック」で覚えていたのね…とほっこりする保育者たちでした。

当日、覚えた挨拶「ハロー」「グッモーニン」から始まったえいごであそぼう。色をテーマに言い方や色別に分ける事を覚え、最後はグッバイの歌で締めくくりました。

おねがい

半袖の服の用意をお願いします。
また園庭遊びや制作がしやすいよう
汚れても良い服での登園をお願いします。

今月のねらい

- にじ組での生活が習慣となり、安心して生活できるようになる。
- 心地よい気候の中、友だちと一緒に戸外活動を楽しむ。